



after

剣道を始めて7年になります
が、コロナでなかなか試合がで
きない時期もありました。そんな中
でも思い出に残った試合は、小学
6年生のときの新人戦。団体戦で
私は大将という大役を任せられま
した。相手チームとは互角の戦いで、

決着は大将戦へ。3本先取制の中、
先に相手に2本取られて追い込ま
れましたが、何とか2本取り返し、
最後の立ち合いでは見事「一面」で
一本を決め、新人戦3位という結
果を残すことができました。今後
は空手や柔道など他の武道にも触
れながら、武道を通して身体と心
を鍛え続けていきたいです。



細山田中学校
ながた いっしん
永田 一真 さん(2年生)

周りからの人望が厚く、2年連続生
徒会の副会長を務める。明るくメリ
ハリのある性格で、友達に色々なこ
とを教える機会も多く、面倒見が良
い。好きな教科は美術と保健体育。



家

族全員が剣道経験者という
こともあり、私は小学2年
生から剣道をしています。小学校
時代は、細山田小のスポーツ少年
団に所属し、中学校からは部活動
として続けています。



school



▲下高隈町柚木原に
現存する市内最古
の六地藏塔



▲地蔵は風化しつ
つも当時の様相を
保っている

鹿屋の各所に六地藏塔が建て
られているのはご存知でしょう
か。六地藏塔とは、戦で亡くなっ
た人や故人を供養するために作
られた供養塔で、六角形の塔の
各辺に6種類の地蔵が彫られた
塔のことです。仏教において人
間は死後に六道(地獄、畜生、
餓鬼、修羅、人間、天)を輪廻
転生するといわれ、それぞれの
道に対応している地蔵が人間を

救済すると考えられていました。
鹿屋市内には、戦国時代から
江戸時代に墓地に隣接して建て
られたものが多く、田崎町、川
東町、永野田町、南町、白水町、
高隈地区をはじめ輝北町、串良
町、吾平町の各地に点在し、20
基以上確認されています。また、
地蔵が3体彫られた地蔵塔が2
基1対で置かれているものや、
平面の石に六地藏が彫られてい
るものがあるなど、バリエー
ションに富んでいます。
地蔵に対しての信仰は、仏教
の広がりと共に神道や地域の土
着信仰と結び付きました。昔話
「かさじぞう」でも地蔵が登場す
るなど、中世以降の民衆にとつ
て馴染み深い信仰となっていた
ことが分かります。明治期の
廃仏毀釈(はぶぶぎやく)によつて、多くの寺院
や仏像が鹿児島から姿を消し
てしまいましたが、当時の破壊
の手を逃れた六地藏塔は今でも
故人を弔い続けています。

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!



タイム トラベル ~温故写新~

11話

点在する六地藏塔

